

# 和歌山県更生保護功労者顕彰式典



令和7年度  
和歌山県更生保護功労者顕彰式

令和7年12月15日発行

# サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山  
〒640-8325 和歌山市新生町2-12 新南交流館2F

第64号

発行責任者：  
和歌山保護司会会長  
編集：企画調整保護司  
TEL：073-488-1203  
FAX：073-425-1301  
Email：  
saposen2012820w@gmail.com  
H.P：  
<http://wahokai.sakurane.jp/saposen/>

## 和歌山県更生保護功労者顕彰式典

和歌山保護司会 会長代行 横畠 直尚

去る令和7年11月5日に、和歌山城ホールにて和歌山県更生保護功労者顕彰式が挙行されました。ご来賓並びに関係者多数にご参集いただき、式典は厳かに進められました。長きにわたり更生保護活動に従事されてきた等、顕著な功労のあつた方が顕彰の栄誉に浴する機会を頂戴しました。更生保護という目立たぬ分野で地道に活動を続けてきた皆さまのご苦労に心より感謝致すとともに、お祝いを申し上げます。

式典に参加して、私たち保護司も他のひとに尽くすという利他の精神を心に、今後とも活動の輪を広げて参りたいと思いを新たにした次第です。

和歌山保護司会は、「犯罪や非行のない、安全安心な地域社会づくり」を目指し、これからも一歩一歩と、例えあゆみは遅くとも着実に活動を重ねて参りたいと思いますので、皆さまの変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご受章なされた皆さまに対し、益々のご活躍とご健勝を念じ、ご挨拶とさせていただきます。



## 受賞おめでとうございます

瑞宝双光章

得津 壽美代 (西支部)

旭日小綬章

森下 正紀 (西支部)

## 法務大臣表彰

江川 友章 (東支部)  
佐谷 美津子 (北支部)

佐藤 孝博 (西支部)

山下 耕司 (南支部)

## 全国保護司連盟理事長表彰

菊井 一夫 (東支部)  
岡崎 広治 (北支部)新宅 さよ子 (西支部)  
西山 光俊 (北支部)

青山 真弥 (南支部)

## 全国保護司連盟理事長表彰 -家族功労者-

樺畑 順子 (樺畑 直尚 南支部)

## 近畿地方更生保護委員会委員長表彰

楠 太樹 (東支部)  
波多野 正藏 (西支部)雜賀 万希子 (東支部)  
岩本 章 (南支部)貝尻 二美 (西支部)  
関根 久夫 (南支部)

河島 美幸 (北支部)

前原 壮行 (北支部)

山本 篤 (北支部)

## 近畿地方保護司連盟会長表彰

平田 謙司 (東支部)  
宮崎 利和 (西支部)岩崎 好生 (西支部)  
米原 瞳 (西支部)武田 幹子 (西支部)  
堀 優子 (北支部)

牟田口 順子 (北支部)

## 和歌山県知事感謝状

林 功 (東支部)  
中 智子 (南支部)山田 博美 (東支部)  
井上 節夫 (北支部)

中村 咲子 (西支部)

## 和歌山保護観察所長表彰

石橋 洋二 (東支部)  
伊井 智雄 (南支部)  
田村 朋也 (南支部)  
福中 仁 (北支部)大澤 理恵 (西支部)  
久保 聰美 (南支部)  
前 寿広 (南支部)  
宮崎 多賀子 (北支部)小倉 季佐子 (西支部)  
齊藤 実 (南支部)  
太田 善孝 (北支部)  
宮崎 久 (北支部)

## 和歌山県保護司会連合会会長表彰

田端 宏徳 (東支部)  
中本 真由子 (西支部)  
川崎 力夫 (北支部)林 まみ (東支部)  
山本 哲生 (西支部)山口 智世 (東支部)  
金田 博行 (北支部)

(敬称略) ご芳名は当用漢字にて表記しています

5月20日快晴の日に、皇居豊明殿にて、天皇陛下に拝謁賜りました。この上ない名誉で実が引き締まる思いでした。旭日小授章の名誉は、今迄の保護司の皆様方や、保護観察所の皆様方、また、私の生業であります石油業界の皆様方、家族の支えがあつてこそと、心より感謝しています。今後も世のため、人のために精一杯頑張ってまいります。今後も宜しくお願ひ申し上げます。皆様方に心よりお礼申し上げ、喜びの言葉とさせていただきます。



旭日小綬章受章慶びの声

西支部  
森下 正紀

令和6年秋の叙勲において瑞宝双光章の栄に浴しましたことは、身に余る光栄であり、心より感謝申し上げます。平成12年に保護司を拝命しました時、長年保護司をしていた夫の父から「人様相手の事や、距離を置かなアカン。のめりこんだらアカン」と、助言を受けました。そしてこれまで沢山の方の人生のほんの一部分ですが関わらせて頂き、自分がどれだけ恵まれた環境で生かされてきたのかを知ることができました。今またこの様な賞をいただき本当に幸せ者だと感じております。今日まで常に支えてくださった保護観察所の皆様、並びにお世話になつたすべての皆様に改めて深くお礼申し上げます。これからも微力ながら保護司活動に貢献し、次世代の方々への橋渡し役となれるよう努めてまいる所存でございます。

西支部  
得津 壽美代

瑞宝双光章受章慶びの声

## 第75回 “社会を明るくする運動” 社明作文第一次審査

9月16日（火）にサポートセンター和歌山が入居している新南交流会2階の市民交流スペースにて社明作文第一次審査が開催されました。

和歌山保護司会・和歌山市更生保護女性会・BBS会の24名が審査員でした。

社会を明るくする運動という難しい課題ですが、どうすれば明るい社会になるか、子供たちが一生懸命に考えて書かれた素晴らしい作品ばかりです。読ませてもらい甲乙つけがたい作文の中から、これはというものを選んでいくのは難しい作業でした。

各学校の先生方のご指導の下、素晴らしい作文を書いてくださった小中学生の皆様有難うございました。



## 4者合同研修会・懇親会

10月3日（金）「紀三井寺はやし」にて例年通り行われました。今回は協力雇用主会様に企画をお願いして「今が幸せなら過去は変えられる」のテーマで行われました。

生い立ちや生活の環境に恵まれない、お二人の講演でした。生い立ちや生活の環境に恵まれない方は、沢山居ると思います。ただ、その様な環境でも健気に一生懸命生きている方が殆どです。犯罪に手を染めたとしても、何時でも立ち直りが出来ます。何度も立ち直れます。

今回、講演された方のパートナーが再犯を犯し逮捕された事実を聞かされました。想像するに薬物での逮捕。可愛いらしい三人の子供さんに囲まれて、幸せな生活を送っていたその時に、甘い誘惑に誘われたであろうその時に、自制出来ない精神の危うさや弱さを感じました。薬物犯罪の再犯のリスクが非常に高い事を改めて感じました。そのパートナーの方も、今回が最後の過ちとなり、薬物を断ち切り立ち直る事を期待します。



## 第2期地域別定例研修

テーマ：少年処遇について

少年法の目的と定義の説明を受け、18・19歳の者が罪を犯した場合には、その立場に応じた取扱いとするため「特定少年」としての講義を受けました。

令和6年中の和歌山県の犯罪情勢によると、刑法犯の検挙人員は前年比3.9%増の1,771人で内、少年は8.0%増の243人となっています。

今後の活動として、環境への依存度が高く、周囲の影響を受けやすい少年の特徴を鑑み、称賛とねぎらいを通し健全な育成を目的として実施したい。



## 各支部県外研修

## 東支部



東支部の県外研修は令和7年10月15日に、川谷観察官にもご参加いただき関西国際空港の税関業務視察と河内ワイン館の見学に行きました。

関西空港にて大阪税関の広報官（和歌山県警OB）から税関業務について説明していただきました。税関とは字の如く「税徴収と関所の機能」であり、我が国の安全・安心な社会を実現させるため、持込や輸出入に係る違法な行為全般の取締りを担当されています。

税関での薬物押収量が総押収量の9割強であることや、展示された密輸隠匿具（二重底）を見学し、水際での取締りによって多くの犯罪が未然に防がれていると感じました。

今回は麻薬探知犬の模擬捜査も見学する予定でしたが、建物内に押収した大麻臭が充満していることから中止となりました。逆にリアルな実情を体験することになりました。

河内ワイン館では醸造工程を見学し、その歴史を感じつつ試飲を楽しみました。

東支部 鈴木 啓司

## 西支部



9月26日（金）、大阪府交野市の交野女子学院を訪問し研鑽を積んできました。

施設は近畿二府四県と中部地方六県の家裁送致された14歳から20歳未満の女子少年が対象の法務省所轄の施設で、現在、和歌山から措置された院生はいないとの事でした。

施設は昭和56年に改築との事ですが、老朽化が歪めなく感じたのと、昨今は個室化が進んでいるので改修が必要と感じ、問うと「国が決めた順番改修なのでなかなか進まない現状」と、「共同部屋で脱走の計画は無いですか？」と問うと「何度かあった、保護後の接遇が大変」と話されていた。過去に大人男性に騙されたりしてきた事から中々男性職員の指導が入らない苦労があるとの事でした。

段階的なプログラムでステップアップし最終目標の社会復帰を目指すが環境調整が上手くゆくことが大切な課題と感じました。

西支部 山本 哲生

## 南支部



## 南支部視察研修

令和7年9月24日に、南支部担当の鈴木観察官にもご参加いただき24名にて、堺西地区保護司会のご協力のもと堺市を訪ねてきました。

まず千利休ゆかりの龍興山南宗寺をガイドさんの案内で見学した後、南海グリル天兆閣別館において堺西地区保護司会の皆様との交流会を開催し、①サポートセンターの運営について、②地域や他団体との連携について、などの現状報告と意見交換を行い、その後は食事をとりながら親睦を深めることができました。そして大阪少年鑑別所へ移動し、施設の見学と概要の説明をしていただきました。

その後、さかい利晶の杜にて立礼呈茶と、与謝野晶子をテーマとした歴史文化の資料を見学しました。

朝早くからの出発で、少々ハードな一日でしたが、非常に充実した県外研修となりました。

南支部 初田 隆生

## 北支部



令和7年10月24日（金）、25日（土）北支部の県外研修に参加させていただきました。

秋空のもと、20名の参加で、研修先は大阪少年鑑別所（大阪法務少年支援センター）で法務教官より、少年鑑別所とは、と説明をしてくださいました。鑑別所では3つの業務を核とし、心理学、教育学、社会学等を専門的知識、技術に基づいた業務を行っているそうです。教官も生活全般、心情の安定、各場面での行動傾向等、常にアンテナを張めぐらせていらっしゃるということでした。その後館内を案内していただきました。

その後は宿泊先の宝塚へ移動、到着後は温泉で疲れを癒す方、散策される方と食事迄の時間を自由に満喫していました。

次の日は宝塚観劇、宙組の公演を観て、いつもと違う先生方の楽しいお顔を拝見できました。客席数は252席すべて埋まり、迫力あるステージを楽しむことが出来ました。北海道から修学旅行で来られている方等、普段からもチケットが手に入らないのに、修学旅行ではと羨ましく思いました。やはり時代が違うのかなと感じました。

いつもと違う雰囲気で県外研修を終える事が出来ました。ありがとうございました。

北支部 牟田口 順子

## お知らせ

9月30日付で小川史乘前会長が辞職されましたので、会長代行に樺畠直尚副会長が就任しました

## 各部会総会及び新年会

- 令和8年1月15日（木）アバローム紀の国  
・部会総会  
・新年会  
\* 詳細は送付するハガキでご確認ください

## 第3期地域別定例研修

東支部	西支部	南支部	北支部
令和7年12月9日（火） 場所..紀三井寺はやし	令和8年1月26日（月） 場所..合同庁舎6階 研修会議室	令和8年1月29日（木） 場所..紀三井寺はやし	令和8年2月9日（月） 場所..河北コミュニティセンター

## サポートセンター年末年始

- 仕事納め 令和7年12月25日（木）10時～16時
- 仕事始め 令和8年1月5日（月）10時～16時
- 令和8年1月6日（火）10時～12時

10月半ばに入つても、なお長く厳しかつた今年の夏でしたが、やつと、しのぎやすさにほつとしたら、駆け足で秋も過ぎ去り、年の瀬が近づいてきました。これから冬に向かう中、皆様体調に気をつけて、来年も笑顔で楽しんで心豊かな保護司会活動を続けられることを願っています。

皆様よいお年をお迎えください。

- 詳細は各支部の案内等でご確認ください
- 所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします

令和8年2月3日（火）13時半  
・場所..合同庁舎共用会議室5階  
・受付..13時～

- 詳細は送付するハガキでご確認ください

## 和歌山保護司会合同研修会

- 詳細は各支部の案内等でご確認ください
- 所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします

令和8年2月3日（火）13時半  
・場所..合同庁舎共用会議室5階  
・受付..13時～

- 詳細は送付するハガキでご確認ください

## サポートセンター和歌山俳句教室作品

墨汁をふふみし筆や十三夜  
秋の野辺異国人らもバスを待つ  
花壇荒れ主なき庭の彼岸花  
暗闇は虫の世界の樂園よ  
秋の空ひよいと乗りたしあの雲に  
あの虹の足元君の生家あり  
川底の鯉が顔出す小春かな  
潮の香も氣づかぬほどや秋澄めり  
どこまでも海の青さや赤とんぼ  
寒桺を打つ間もしやべる女人たち  
秋夜長禁酒を解く夫とかな  
選者 「森 幸子」

森 幸子  
浅川 美香  
乾 三千代  
大竹 有美  
乙井 八重子  
小西 健之  
坂本 記美子  
坂本 漸  
杉谷 瞳生  
津得 寿美代  
中村 咲子



新任・OB・OGの皆さん

日時：毎月第3水曜日 10時～

対象：更生保護関係者

S.N.

